

表1 静岡県と全国の医師数の変化(平成16・28年)

医師数(総数、医療施設従事医師数)

		平成16年	平成28年	増減(人)	増減(%)
静岡県	医師数(総数)	6,639	7,662	1,023	+15.4
	医療施設従事医師数(再掲) (全国順位:高い方から)	6,395 (12位)	7,404 (11位)	1,009	+15.8
全国	医師数(総数)	270,371	256,668	49,109	+18.2
	医療施設従事医師数(再掲)	319,480	304,759	48,091	+18.7

人口10万人当たり医療施設従事医師数

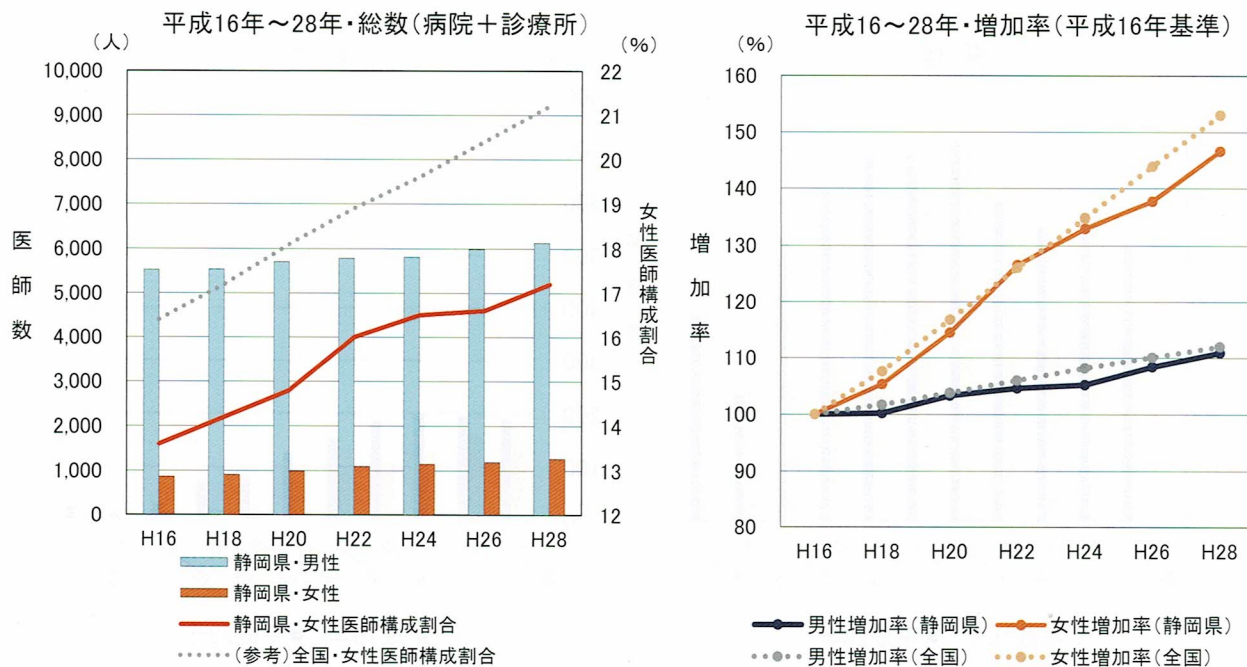
		平成16年	平成28年	増減(人)	増減(%)
静岡県 (全国順位:高い方から)		168.5 (39位)	200.8 (40位)	32.3	+19.2
全国		201.0	240.1	39.1	+19.5

出典:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

図1 医療施設従事医師数の推移(総数:静岡県・全国/平成16~28年)

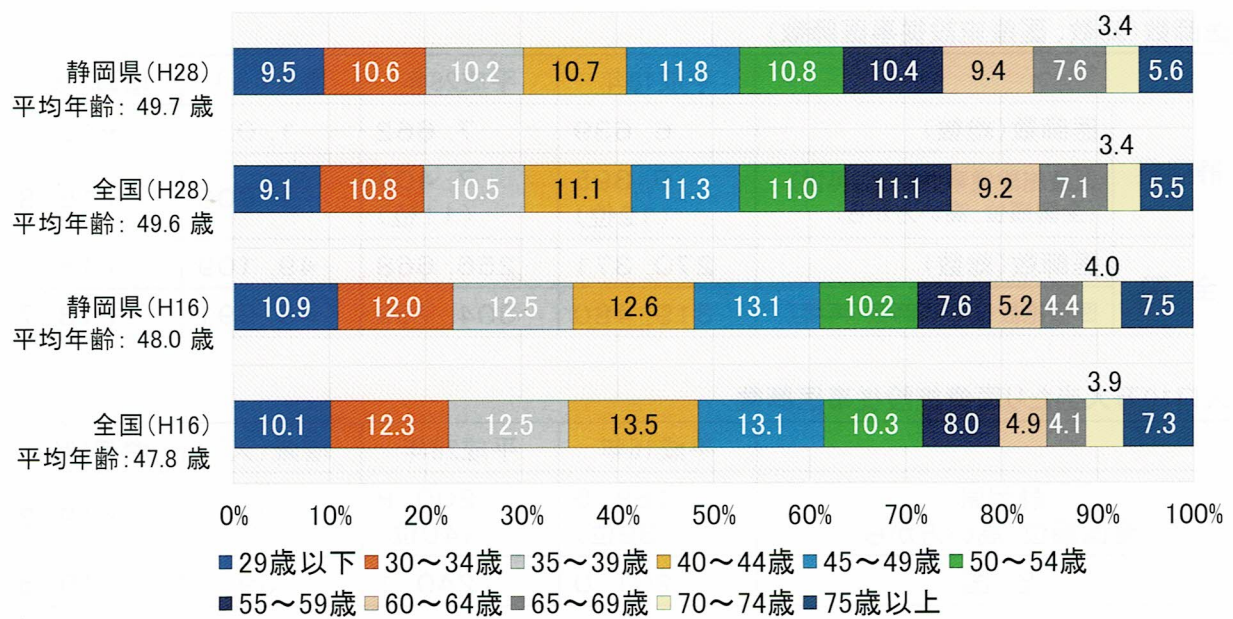


出典:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」



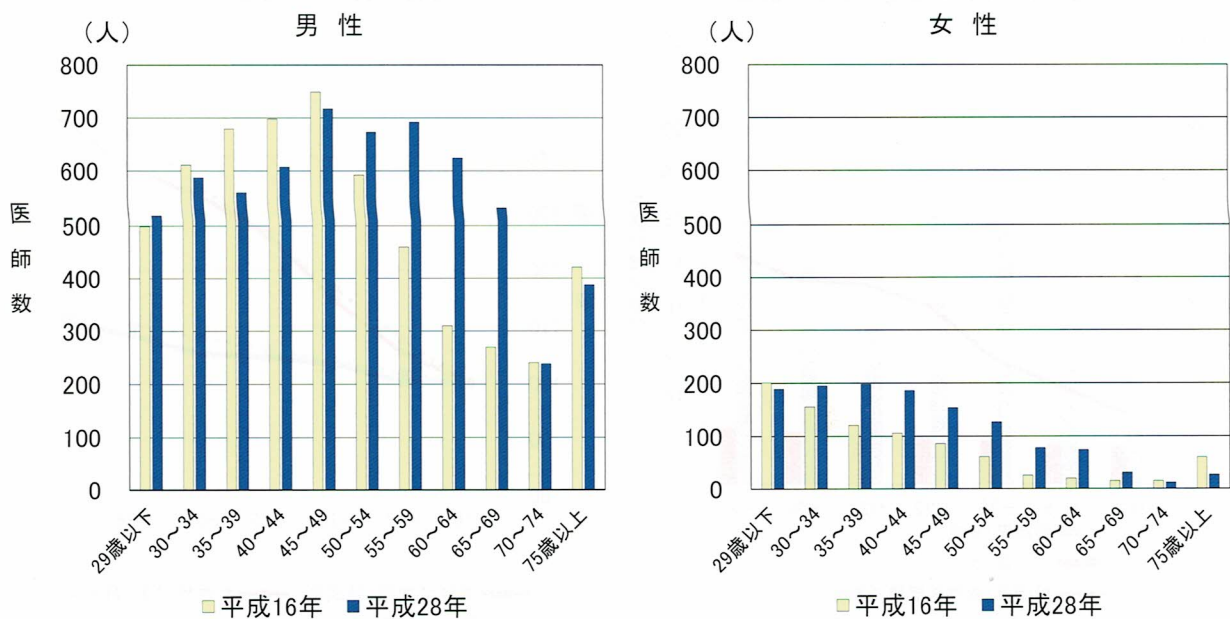
地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

図2 医療施設従事医師の年齢階級別構成割合の変化
(総数: 静岡県・全国/平成16・28年)



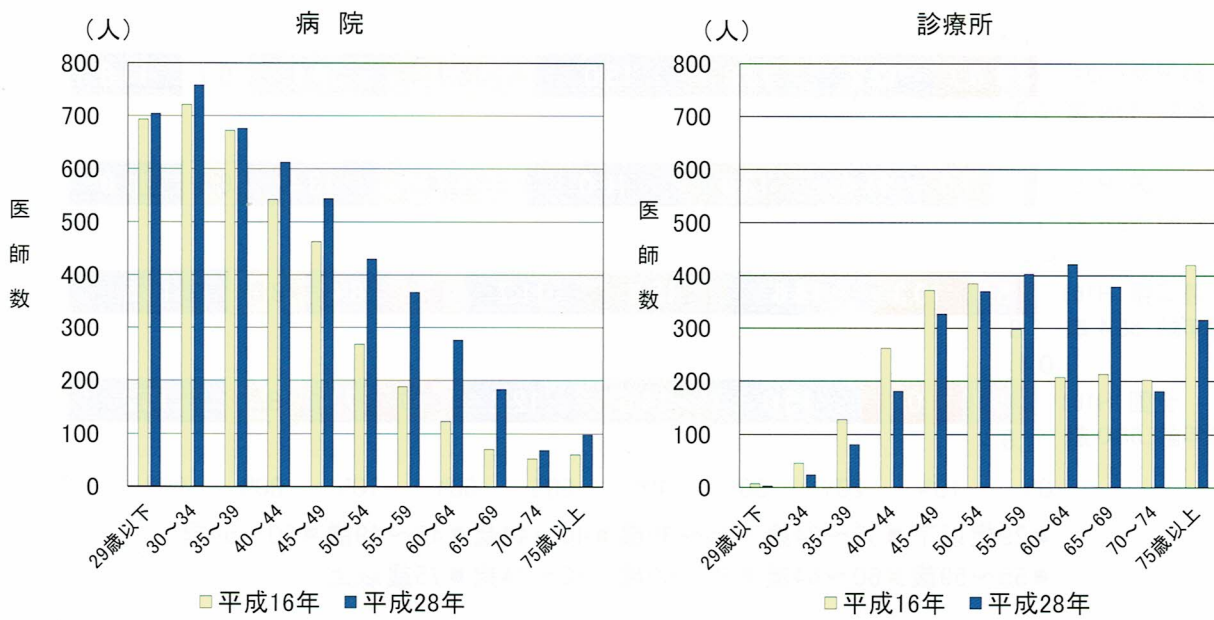
出典: 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

図3 静岡県における性・年齢階級別医療施設従事医師数の変化
(平成16・28年)



出典: 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

図4 静岡県における病院-診療所・年齢階級別医療施設従事医師数の変化 (平成16・28年)

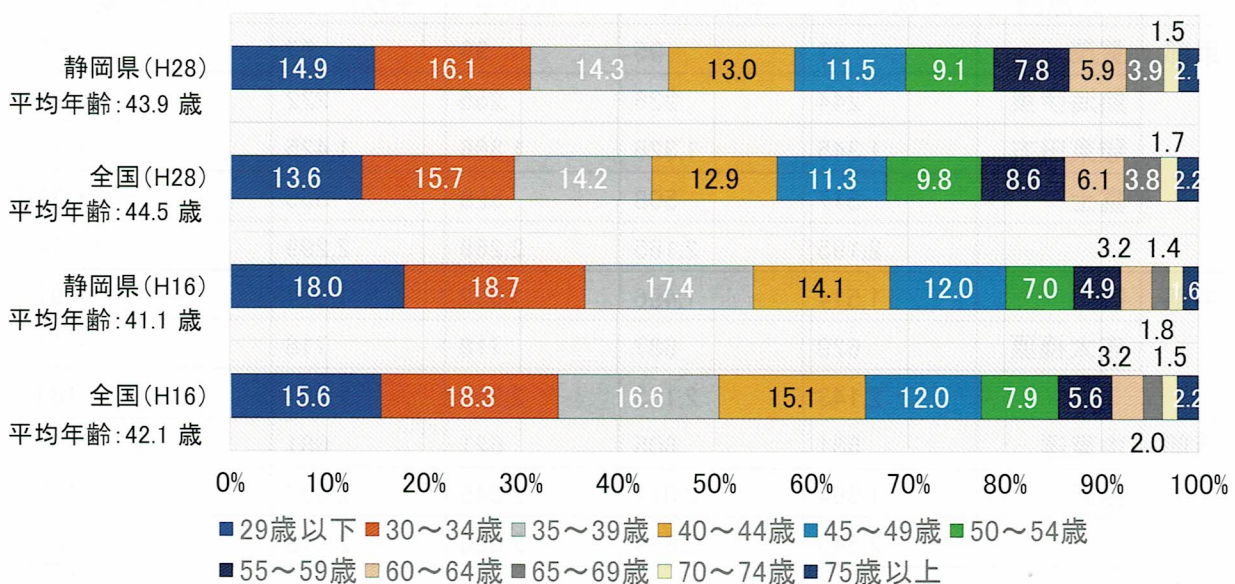


出典: 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

図5 医療施設従事医師の年齢階級別構成割合の変化 (病院: 静岡県・全国/平成16・28年)

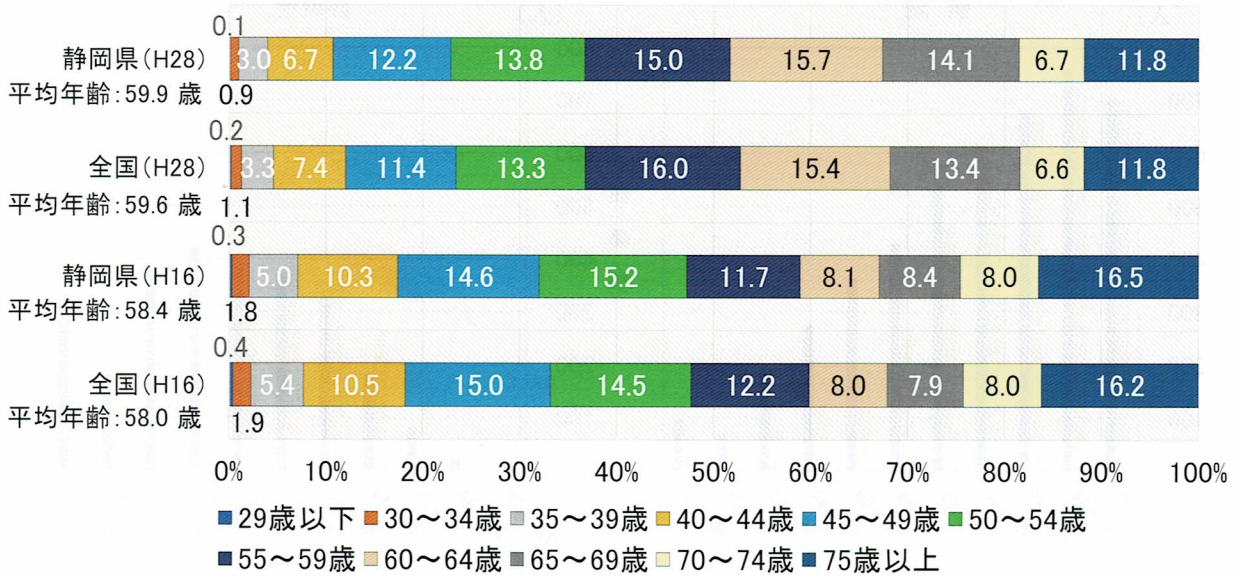


出典: 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

図6 医療施設従事医師の年齢階級別構成割合の変化
(診療所:静岡県・全国/平成16・28年)



出典:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

表2-1 静岡県における地域・二次医療圏別医療施設従事医師数(総数/平成22～28年)

医師数(医療施設従事医師数)		(単位:人)				
地域	医療圏	平成22年	平成24年	平成26年	平成28年	6年間の変化
東部	賀茂	89	95	99	97	+ 8
	熱海伊東	244	236	255	222	▲ 22
	駿東田方	1,345	1,326	1,386	1,425	+ 80
	富士	517	508	529	555	+ 38
		2,195	2,165	2,269	2,299	+ 104
中部	静岡	1,514	1,496	1,532	1,611	+ 97
	志太榛原	629	687	718	716	+ 87
		2,143	2,183	2,250	2,327	+ 184
西部	中東遠	581	605	621	681	+ 100
	西部	1,964	2,014	2,045	2,097	+ 133
		2,545	2,619	2,666	2,778	+ 233
静岡県		6,883	6,967	7,185	7,404	+ 521

注)医療施設とは病院及び診療所をいう

出典:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

表2-2 静岡県における地域・二次医療圏別医療施設従事医師数(人口10万人対/平成22~28年)

人口10万人当たり医師数(医療施設従事医師数)		(単位:人)				
地域	医療圏	平成22年	平成24年	平成26年	平成28年	6年間の変化
東部	賀茂	120.7	133.8	145.0	148.8	+ 28.1
	熱海伊東	219.7	216.3	238.8	211.8	▲ 7.9
	駿東田方	199.7	198.6	210.4	217.7	+ 18.0
	富士	133.9	132.1	138.6	146.9	+ 13.0
		176.4	175.7	186.7	191.2	+ 14.8
中部	静岡	211.4	210.0	216.8	229.5	+ 18.1
	志太榛原	133.1	146.5	154.8	155.3	+ 22.2
		180.3	184.8	192.3	200.1	+ 19.8
西部	中東遠	123.4	129.7	134.5	146.3	+ 22.9
	西部	228.1	235.1	240.6	244.8	+ 16.7
		191.1	198.0	203.2	210.1	+ 19.0
静岡県		182.8	186.5	193.9	200.8	+ 18.0

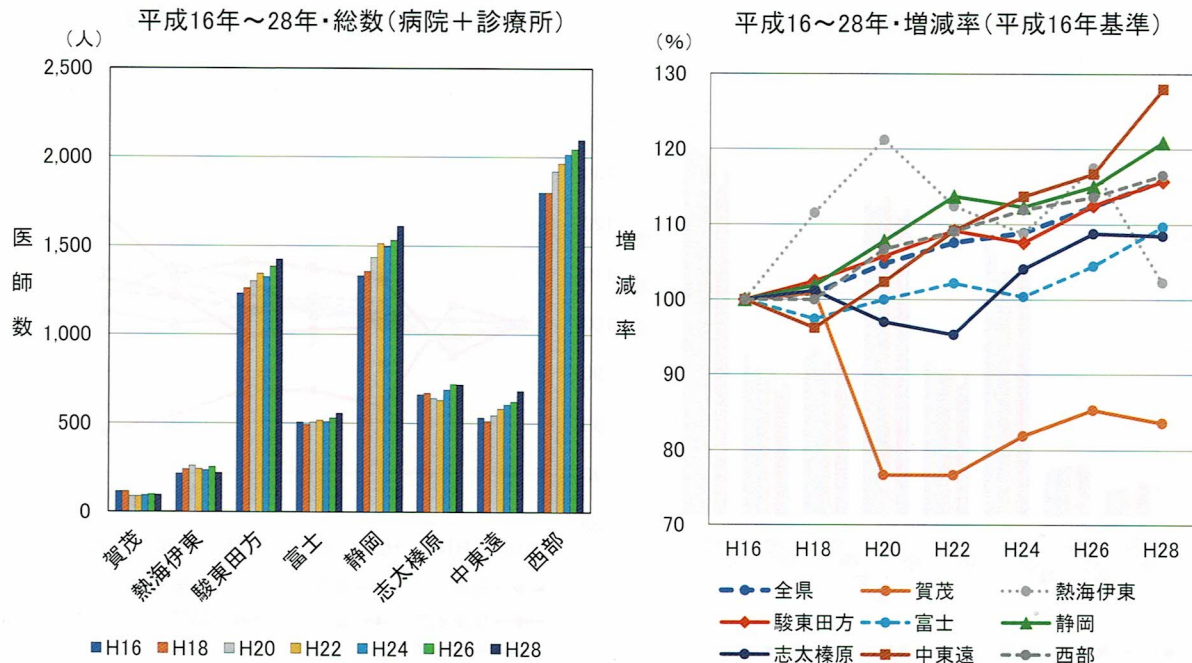
注)医療施設とは病院及び診療所をいう

出典:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

図7-1 静岡県における二次保健医療圏別医療施設従事医師数の推移(総数/平成16~28年)



出典:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

図7-2 静岡県における二次保健医療圏別医療施設従事医師数の推移
(病院/平成16～28年)

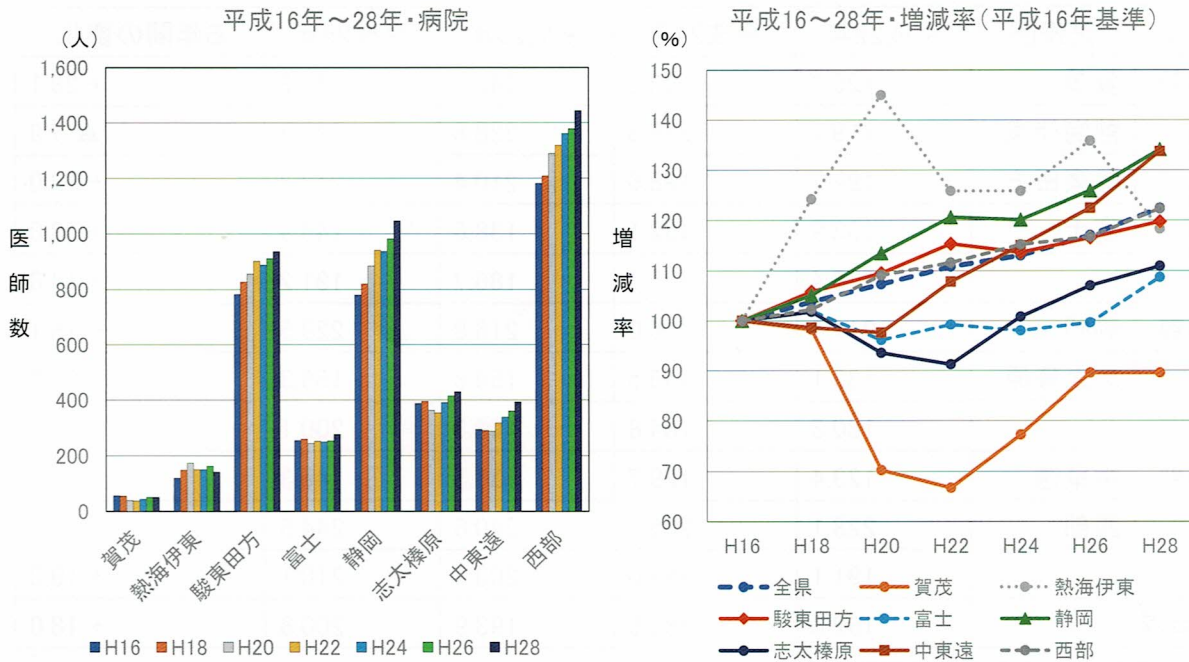


図7-3 静岡県における二次保健医療圏別医療施設従事医師数の推移
(診療所/平成16～28年)

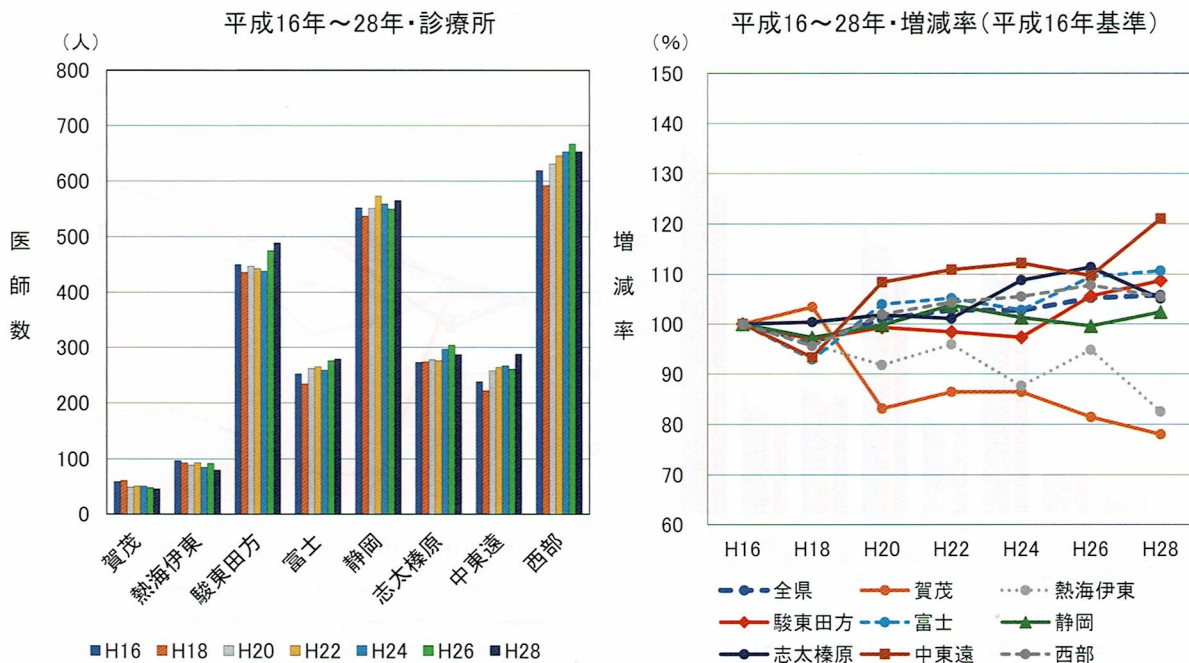


表3-1 静岡県における診療科別医療施設従事医師数の変化
(総数・病院-診療所別/平成20・28年 注2)

主たる診療科	平成20年 (人)			平成28年 (人)			増減(対20年比) (人)			増減率(対20年比) (%)		
	総数	病院	診療所	総数	病院	診療所	総数	病院	診療所	総数	病院	診療所
総数(注3)	6,702	4,137	2,565	7,404	4,717	2,687	702	580	122	+10.5	+14.0	+4.8
臨床研修医	331	331	0	444	444	0	113	113	0	+34.1	+34.1	-
内科(注1)	2,327	1,190	1,137	2,528	1,358	1,170	201	168	33	+8.6	+14.1	+2.9
小児科(注2)	459	268	191	476*	289*	187*	17*	21*	▲4*	+3.7*	+7.8*	▲2.1*
産婦人科(注1)	315	165	150	345	191	154	30	26	4	+9.5	+15.8	+2.7
外科(注1)	734	561	173	742	605	137	8	44	▲36	+1.1	+7.8	▲20.8
脳神経外科	197	165	32	202	166	36	5	1	4	+2.5	+0.6	+12.5
整形外科	493	305	188	542	333	209	49	28	21	+9.9	+9.2	+11.2
リハビリテーション科	60	59	1	73	69	4	13	10	3	+21.7	+16.9	+300.0
泌尿器科	188	115	73	200	121	79	12	6	6	+6.4	+5.2	+8.2
麻酔科	165	149	16	204	194	10	39	45	▲6	+23.6	+30.2	▲37.5
精神科	291	221	70	342	252	90	51	31	20	+17.5	+14.0	+28.6
眼科	308	88	220	311	75	236	3	▲13	16	+1.0	▲14.8	+7.3
耳鼻咽喉科	230	94	136	233	99	134	3	5	▲2	+1.3	+5.3	▲1.5
皮膚科	179	84	95	207	87	120	28	3	25	+15.6	+3.6	+26.3
形成外科	51	44	7	71	55	16	20	11	9	+39.2	+25.0	+128.6
放射線科	100	97	3	123	118	5	23	21	2	+23.0	+21.6	+66.7
救急科	30	30	0	64	64	0	34	34	0	+113.3	+113.3	-
病理診断科	43	43	0	52	51	1	9	8	1	+20.9	+18.6	-
臨床検査科	10	10	0	13	12	1	3	2	1	+30.0	+20.0	-

注1)上記の診療科は、調査項目に掲げられた以下の診療科を主たる診療科として回答した医師数を集計した。
・内科:内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科(胃腸内科)、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科(代謝内科)、血液内科、感染症内科
・産婦人科:産婦人科、産科、婦人科
・外科:外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳癌外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科
注2)小児科は平成28年の医師数が405人(総数:対28年比▲54人)であったため、いずれも平成26年の医師数を用いた。
注3)診療科は、臨床研修医を除き、日本専門医機構による基本領域のうち総合診療科を除く18領域のみを掲載したため、これらの計と総数とは一致しない。
注4)表中の「-」の欄は、いずれの調査年も計数がつかないか、いずれかが計数なしのため算出できない。

出典:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

表3-2 静岡県における診療科別医療施設従事医師数の変化(増加率の高い・低い診療科)
(総数・病院-診療所別/平成20・28年)

増加率	診療科名	医療施設従事医師数(人)				診療科別増減率(%)	
		平成20年		平成28年		総数	病院/診療所
		総数	病院/診療所	総数	病院/診療所		
↑ 高	救急科	30	30/0	64	64/0	+113.3	+113.3/-
	形成外科	51	44/7	71	55/16	+39.2	+25.0/+128.6
	臨床研修医	331	331/0	444	444/0	+34.1	+34.1/-
	臨床検査科	10	10/0	13	12/1	+30.0	+20.0/-
	麻酔科	165	149/16	204	194/10	+23.6	+30.2/▲37.5
	放射線科	100	97/3	123	118/5	+23.0	+21.6/+66.7
	リハビリテーション科	60	59/1	73	69/4	+21.7	+16.9/+300.0
	病理診断科	43	43/0	52	51/1	+20.9	+18.6/-
↓ 低	脳神経外科	197	165/32	202	166/36	+2.5	+0.6/+12.5
	耳鼻咽喉科	230	94/136	233	99/134	+1.3	+5.3/▲1.5
	外科(注1)	734	561/173	742	605/137	+1.1	+7.8/▲20.8
	眼科	308	88/220	311	75/236	+1.0	▲14.8/+7.3

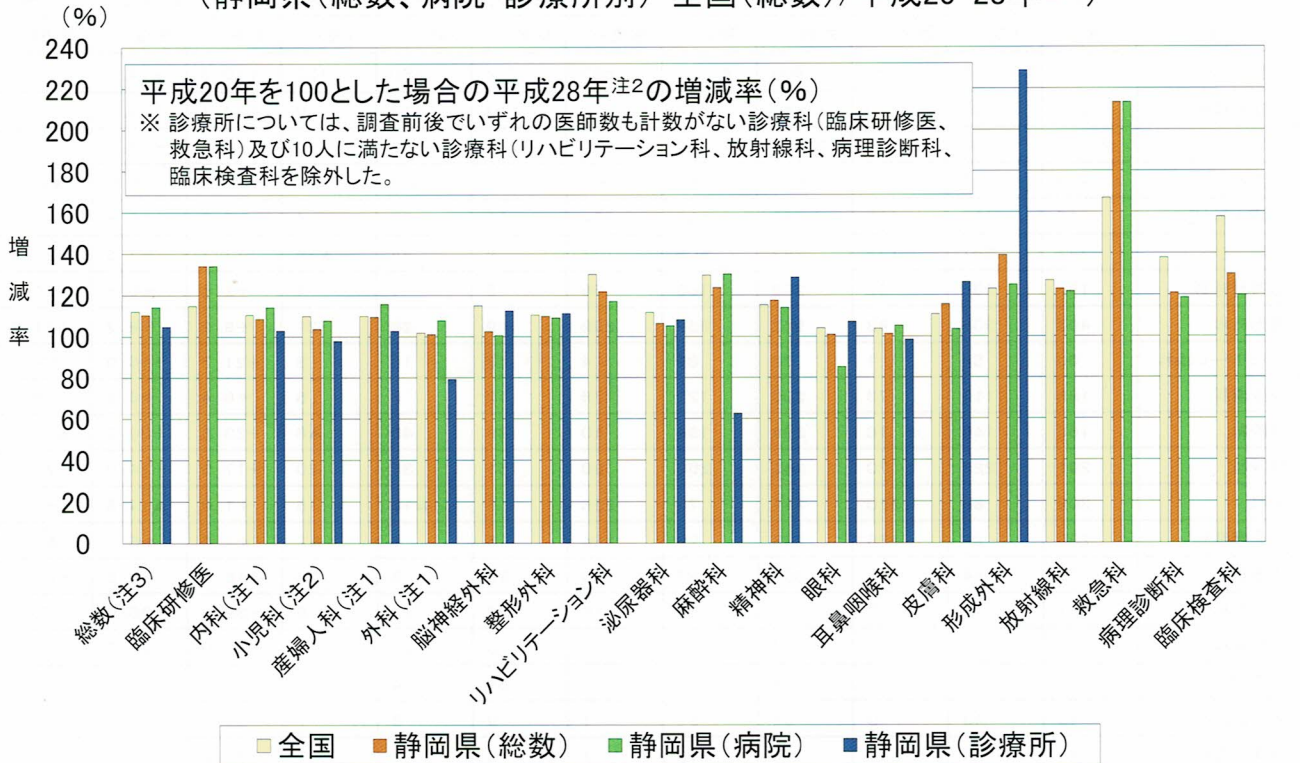
注1)外科は、調査項目に掲げられた以下の診療科を主たる診療科として回答した医師数を集計した。
・外科:呼吸器外科、心臓血管外科、乳癌外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科
注2)病院-診療科別増減率で、計数がないため算出できない診療科は「-」とした。

出典:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

図8-1 診療科別医療施設従事医師数の変化
(静岡県(総数、病院-診療所別)・全国(総数)/平成20・28年注²)



注1) 上記の診療科は、調査項目に掲げられた以下の診療科を主たる診療科として回答した医師数を集計した。

・内科: 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科(胃腸内科)、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科(代謝内科)、血液内科、感染症内科

・産婦人科: 産婦人科、産科、婦人科

・外科: 外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科

注2) 小児科は平成28年の医師数が405人(総数: 対26年比▲54人)であったため、いずれも平成26年の医師数を用いた。

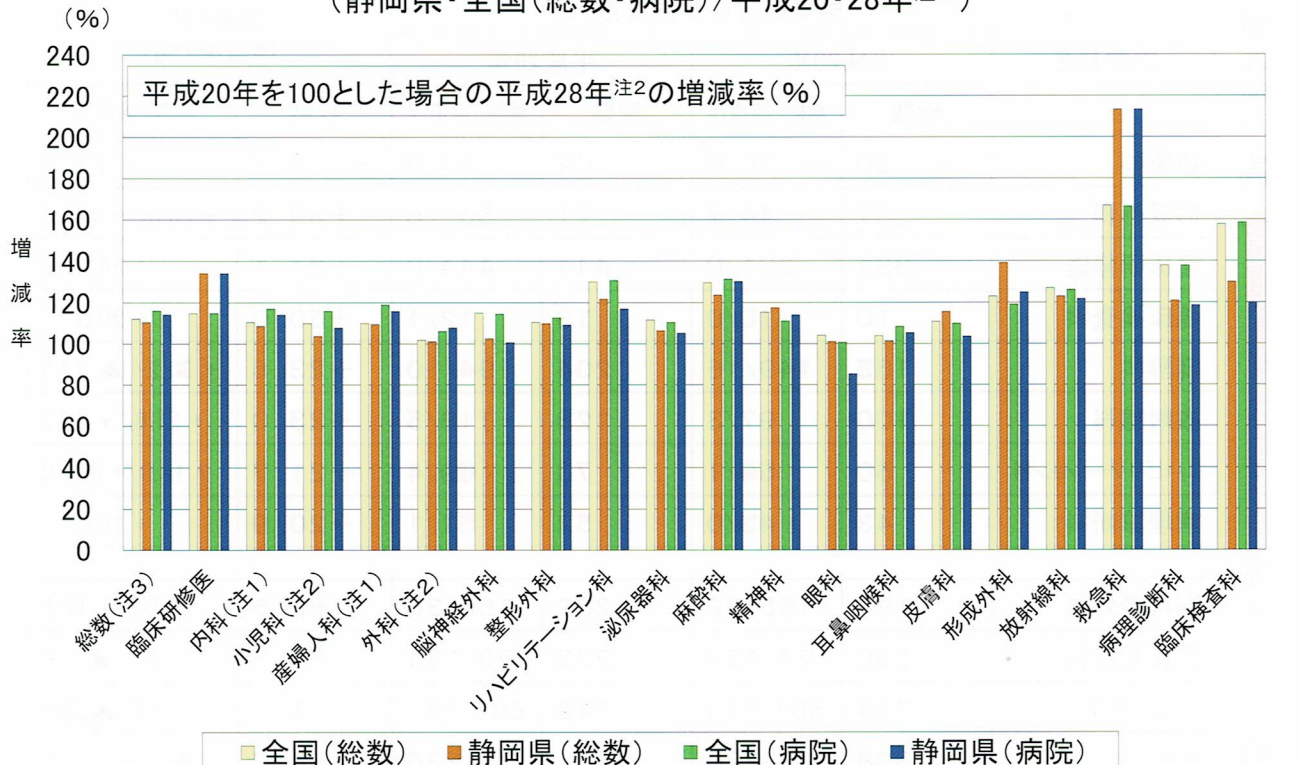
注3) 診療科は、臨床研修医を除き、日本専門医機構による基本領域のうち総合診療科を除く18領域のみを掲載したため、これらの計と総数とは一致しない。

出典: 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support



図8-2 診療科別医療施設従事医師数の変化
(静岡県・全国(総数・病院)/平成20・28年注²)



注1) 上記の診療科は、調査項目に掲げられた以下の診療科を主たる診療科として回答した医師数を集計した。

・内科: 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科(胃腸内科)、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科(代謝内科)、血液内科、感染症内科

・産婦人科: 産婦人科、産科、婦人科

・外科: 外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科

注2) 小児科は平成28年の医師数が405人(総数: 対26年比▲54人)であったため、いずれも平成26年の医師数を用いた。

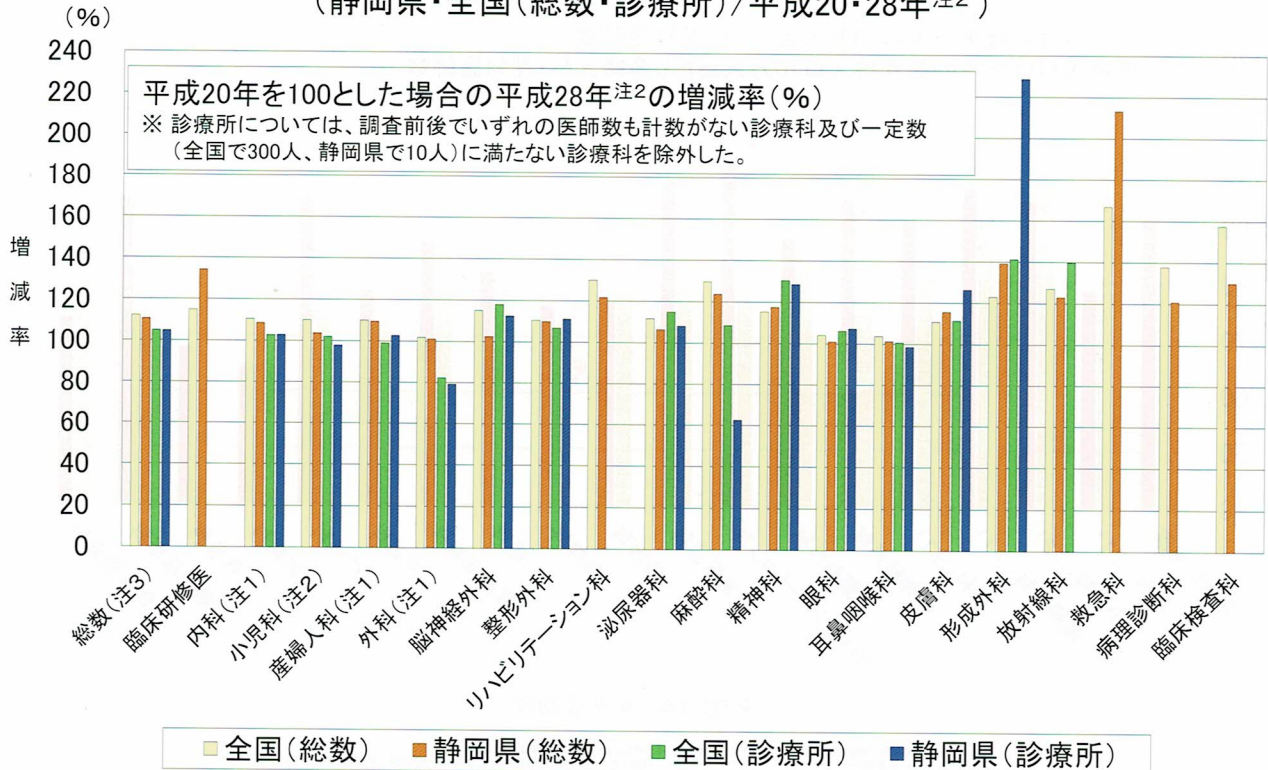
注3) 診療科は、臨床研修医を除き、日本専門医機構による基本領域のうち総合診療科を除く18領域のみを掲載したため、これらの計と総数とは一致しない。

出典: 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support



図8-3 診療科別医療施設従事医師数の変化
(静岡県・全国(総数・診療所)/平成20・28年注2)



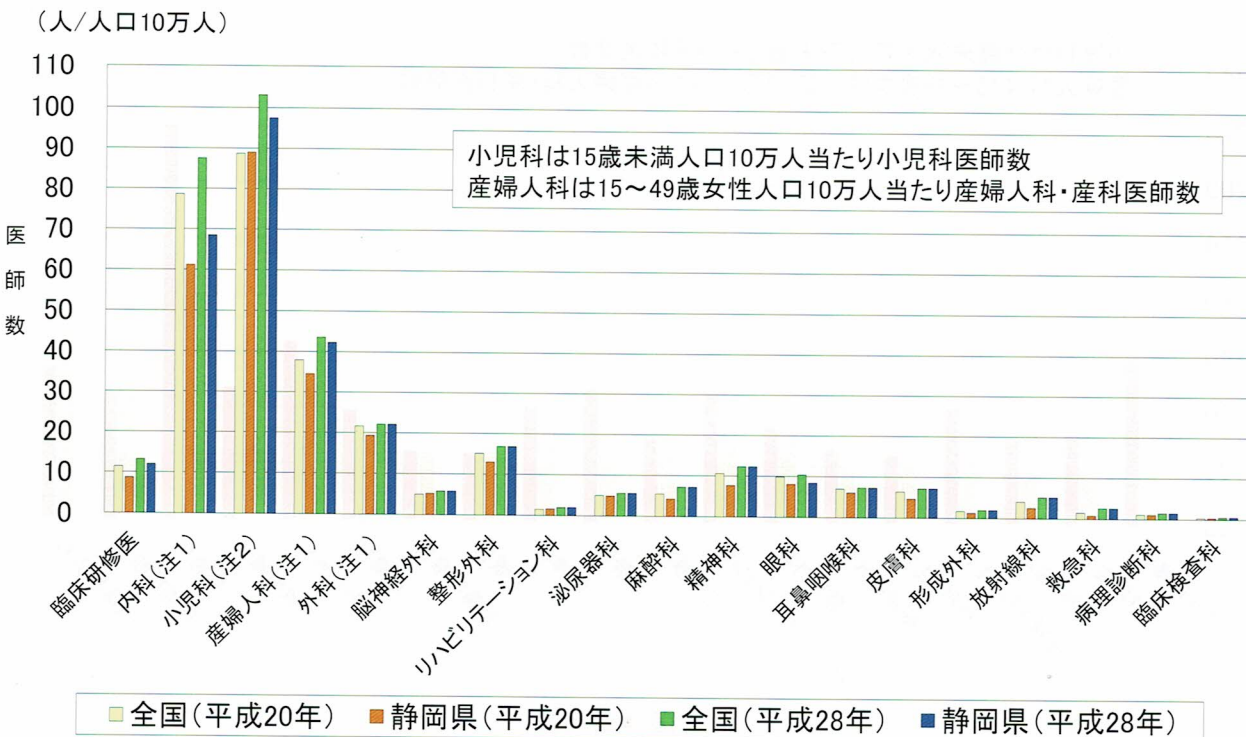
注1) 上記の診療科は、調査項目に掲げられた以下の診療科を主たる診療科として回答した医師数を集計した。
・内科: 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科(胃腸内科)、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科(代謝内科)、血液内科、感染症内科
・産婦人科: 産婦人科、産科、婦人科
・外科: 外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科
注2) 小児科は平成28年の医師数が405人(総数、対26年比▲54人)であったため、いずれも平成28年の医師数を用いた。
注3) 診療科は、臨床研修医を除き、日本専門医機構による基本領域のうち総合診療科を除く18領域のみを掲載したため、これらの計と総数とは一致しない。

出典: 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

図9-1 診療科別人口10万対医療施設従事医師数の変化(静岡県・全国:/平成20・28年注2)



注1) 上記の診療科は、調査項目に掲げられた以下の診療科を主たる診療科として回答した医師数を集計した。
・内科: 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科(胃腸内科)、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科(代謝内科)、血液内科、感染症内科
・産婦人科: 産婦人科、産科(婦人科は含まない)
・外科: 外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科
注2) 小児科は平成28年の医師数が405人(総数、対26年比▲54人)であったため、いずれも平成28年の医師数を用いた。

出典: 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

図9-2 診療科別人口10万対医療施設従事医師数の全国比の変化(静岡県/平成20・28年注²)



注1) 上記の診療科は、調査項目に掲げられた以下の診療科を主たる診療科として回答した医師数を集計した。
 ・内科: 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科(胃腸内科)、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科(代謝内科)、血液内科、感染症内科
 ・産婦人科: 産婦人科、産科(婦人科は含まない)
 ・外科: 外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科
 注2) 小児科は平成28年の医師数が405人(総数: 対26年比▲54人)であったため、いずれも平成26年の医師数を用いた。

出典: 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support



図9-3 診療科別人口10万対医療施設従事医師数の増加率(静岡県・全国/平成20・28年注²)



注1) 上記の診療科は、調査項目に掲げられた以下の診療科を主たる診療科として回答した医師数を集計した。
 ・内科: 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科(胃腸内科)、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科(代謝内科)、血液内科、感染症内科
 ・産婦人科: 産婦人科、産科(婦人科は含まない)
 ・外科: 外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科
 注2) 小児科は平成28年の医師数が405人(総数: 対26年比▲54人)であったため、いずれも平成26年の医師数を用いた。

出典: 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support



表4-1 人口10万人当たり医療施設従事医師数の全国比からみた診療科別必要医師数(試算)
静岡県 全県(平成28年末時点)

診療科	人口10万人当たり医師数(人)		必要医師数(人) ▲は全国比100%以上	診療科	人口10万人当たり医師数(人)		必要医師数(人) ▲は全国比100%以上
	全国	静岡県			全国	静岡県	
総数	240.1	200.8	1,451	麻酔科	7.2	5.5	62
臨床研修医	13.2	12.0	41	精神科	12.3	9.3	112
内科(注1)	87.5	68.5	697	眼科	10.4	8.4	71
小児科(注2・3)	103.2	97.5	28	耳鼻咽喉科	7.3	6.3	36
産婦人科・産科・婦人科(注3)	50.6	48.7	14	皮膚科	7.2	5.6	58
うち産婦人科・産科(注3)	43.6	42.3	9	形成外科	2.0	1.9	4
外科(注1)	22.1	20.1	72	放射線科	5.2	3.3	68
脳神経外科	5.8	5.5	12	救急科	2.6	1.7	30
整形外科	16.8	14.7	77	病理診断科	1.5	1.4	3
リハビリテーション科	2.0	2.0	▲1	臨床検査科	0.5	0.4	5
泌尿器科	5.6	5.4	5				

注1)上記の診療科は、調査項目に掲げられた以下の診療科を主たる診療科として回答した医師数を集計した。
・内科:内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科(胃腸内科)、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科(代謝内科)、血液内科、感染症内科
・外科:外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科
注2)小児科は平成26年の医師数を用いたため、平成26年末時点である。
注3)小児科は15歳未満人口、産婦人科・産科・婦人科及び産婦人科・産科は15-49歳女性人口を用いた。
注4)診療科は、臨床研修医を除き、日本専門医機構による基本領域のうち総合診療科及びリハビリテーション科(人口10万人当たり医師数が全国比101.1%)を除く17領域のみを掲載したため、これらの計と総数とは一致しない。
注5)必要医師数は小数点第1位を四捨五入した。

出典:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

表4-2 人口10万人当たり医療施設従事医師数の全国比からみた診療科別必要医師数(試算)
静岡県 東部・中部・西部(平成28年末時点)

診療科	必要医師数(人) ▲は全国比100%以上			診療科	必要医師数(人) ▲は全国比100%以上		
	東部	中部	西部		東部	中部	西部
総数	588	465	395	麻酔科	35	28	▲1
臨床研修医	70	▲34	5	精神科	43	41	28
内科(注1)	228	247	222	眼科	18	33	20
小児科(注2・3)	42	▲53	38	耳鼻咽喉科	15	9	13
産婦人科・産科・婦人科(注3)	4	11	▲5	皮膚科	18	22	17
うち産婦人科・産科(注3)	10	16	▲19	形成外科	5	▲3	3
外科(注1)	3	36	33	放射線科	20	37	11
脳神経外科	▲10	3	19	救急科	22	8	1
整形外科	11	44	22	病理診断科	4	0	▲1
リハビリテーション科	8	1	▲9	臨床検査科	4	3	▲2
泌尿器科	2	3	1				

注1)上記の診療科は、調査項目に掲げられた以下の診療科を主たる診療科として回答した医師数を集計した。
・内科:内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科(胃腸内科)、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科(代謝内科)、血液内科、感染症内科
・外科:外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科
注2)小児科は平成26年の医師数を用いたため、平成26年末時点である。
注3)小児科は15歳未満人口、産婦人科・産科・婦人科及び産婦人科・産科は15-49歳女性人口を用いた。
注4)診療科は、臨床研修医を除き、日本専門医機構による基本領域のうち総合診療科及びリハビリテーション科(人口10万人当たり医師数が全国比101.1%)を除く17領域のみを掲載したため、これらの計と総数とは一致しない。
注5)必要医師数は小数点第1位を四捨五入した。

出典:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

表4-3 人口10万人当たり医療施設従事医師数の全国比からみた診療科別必要医師数(試算)
【参考】静岡県 二次医療圏別 ① (平成28年末時点)

診療科	必要医師数(人) ※「▲」は全国比100%以上であるもの、「-」は出典元で計数がないものを示す								
	全県	賀茂	熱海伊東	駿東田方	富士	静岡	志太榛原	中東遠	西部
総数	1,451	60	30	147	352	74	391	436	▲41
臨床研修医	41	-	▲10	32	40	▲39	5	19	▲14
内科(注1)	697	10	10	85	123	95	152	154	68
小児科(注2・3)	28	3	▲6	26	19	▲65	12	34	4
産婦人科・産科・婦人科(注3)	14	0	▲0	▲5	9	▲9	20	13	▲18
うち産婦人科・産科(注3)	9	2	1	▲0	8	▲5	21	8	▲27
外科(注1)	72	3	8	▲41	32	▲6	42	53	▲20
脳神経外科	12	▲0	▲4	▲3	▲3	5	▲1	10	9
整形外科	77	3	2	▲7	13	16	28	23	▲1
リハビリテーション科	▲1	-	1	3	2	▲0	1	5	▲14
泌尿器科	5	3	▲1	▲1	1	4	▲1	7	▲6

注1)上記の診療科は、調査項目に掲げられた以下の診療科を主たる診療科として回答した医師数を集計した。
・内科 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科(胃腸内科)、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科(代謝内科)、血液内科、感染症内科
・外科 外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳癌外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科
注2)小児科は平成28年の医師数を引いたため、平成28年末時点である。
注3)小児科は15歳未満人口、産婦人科・産科・婦人科及び産婦人科・産科は15-49歳女性人口を用いた。
注4)診療科は、臨床研修医を除き、日本専門医機構による基本領域のうち総合診療科及びリハビリテーション科(人口10万人当たり医師数が全国比101.1%)を除く17領域のみを掲載したため、これらの計と総数とは一致しない。
注5)必要医師数は小数点第1位を四捨五入した。

出典：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

表4-4 人口10万人当たり医療施設従事医師数の全国比からみた診療科別必要医師数(試算)
【参考】静岡県 二次医療圏別 ② (平成28年末時点)

診療科	必要医師数(人) ※「▲」は全国比100%以上であるもの、「-」は出典元で計数がないものを示す								
	全県	賀茂	熱海伊東	駿東田方	富士	静岡	志太榛原	中東遠	西部
総数(再掲)	1,451	60	30	147	352	74	391	436	▲41
麻酔科	62	3	4	9	19	8	20	15	▲15
精神科	112	0	9	23	12	10	31	17	10
眼科	71	3	2	8	5	11	23	19	1
耳鼻咽喉科	36	-	▲4	8	7	▲5	14	12	1
皮膚科	58	3	1	5	10	9	13	16	0
形成外科	4	-	-	▲4	5	▲2	▲2	7	▲4
放射線科	68	-	2	1	14	21	16	9	1
救急科	30	-	2	9	-	1	7	5	▲4
病理診断科	3	-	1	▲2	5	▲2	2	4	▲5
臨床検査科	5	-	▲1	2	-	1	1	0	▲2

注1)診療科は、臨床研修医を除き、日本専門医機構による基本領域のうち総合診療科及びリハビリテーション科(人口10万人当たり医師数が全国比101.1%)を除く17領域のみを掲載したため、これらの計と総数とは一致しない。
注2)必要医師数は小数点第1位を四捨五入した。

出典：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

表5-1 静岡県における二次保健医療圏・主たる診療科別医療施設従事医師数の変化（増減数/平成20・28年注2）

（上段）H20→H28増減数/（下段）H28医師数

二次保健医療圏 診療科	静岡県	賀茂	熱海伊東	駿東田方	富士	静岡 (静岡市)	志太榛原	中東遠	西部	浜松市 (再掲)
総数(注3)	+702 7,404	8 97	▲41 222	+122 1,425	+49 555	+175 1,611	+76 716	+136 681	+177 2,097	+170 2,040
臨床研修医	+113 444	±0 0	+6 24	+1 54	+1 10	+50 131	+22 56	+23 42	+10 127	+10 127
内科(注1)	+201 2,528	+8 47	▲22 82	+30 488	+30 207	+38 519	+25 251	+42 253	+50 681	+45 656
小児科(注2)	+17 476	±0 4	+7 16	▲2 64	+2 35	+2 155	+4 52	+3 34	+1 116	±0 109
産婦人科(注1)	+30 345	+1 4	▲1 8	+10 68	+1 28	+14 78	+1 24	+8 32	▲4 103	▲2 101
外科(注1)	+8 742	▲2 11	▲7 15	+20 185	▲8 51	+6 161	▲2 60	+2 50	▲1 209	▲1 204
脳神経外科	+5 202	+2 4	▲1 10	▲5 41	+4 25	+7 36	+1 28	▲1 17	▲2 41	▲2 41
整形外科	+49 542	+2 8	▲4 16	+9 117	+7 50	+5 102	▲3 49	+10 55	+23 145	+20 139
リハビリテーション科	+13 73	±0 0	±0 1	▲7 10	+2 5	+3 14	+4 8	+3 4	+9 31	+9 31
泌尿器科	+12 200	±0 1	▲7 7	▲7 37	+3 20	+1 35	+4 27	+4 19	+7 54	+7 52

注1)上記の診療科は、調査項目に掲げられた以下の診療科を主たる診療科として回答した医師数を集計した。
・内科：内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科(胃腸内科)、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科(代謝内科)、血液内科、感染症内科
・産婦人科：産婦人科、産科、婦人科
・外科：外科、呼吸器外科、心臓血管外科、乳腺外科、気管支道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科

出典：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」



注2)小児科は平成28年の医師数が405人(総数：対26年比▲54人)であったため、いずれも平成28年の医師数を用いた。
注3)主な診療科は、臨床研修医を除き、日本専門医機構による基本領域のうち総合診療科を除く18領域のみを掲載したため、これらの計と総計は合致しない。

地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

表5-2 静岡県における二次保健医療圏・主たる診療科別医療施設従事医師数の変化（増減数/平成20・28年）

H20→H28増減数/H28医師数

二次保健医療圏 診療科	静岡県	賀茂	熱海伊東	駿東田方	富士	静岡 (静岡市)	志太榛原	中東遠	西部	浜松市 (再掲)
麻酔科	+39 204	+1 2	▲8 4	+9 38	+3 8	+8 43	+4 13	+10 19	+12 77	+12 77
精神科	+51 342	+1 8	▲3 4	+15 58	+9 35	+14 76	+6 26	+8 40	+1 95	+2 95
眼科	+3 311	▲2 4	+1 9	+11 60	▲6 34	+6 62	▲4 25	▲3 29	±0 88	+2 85
耳鼻咽喉科	+3 233	±0 0	+2 12	+5 40	+5 21	±0 56	▲7 20	+4 22	▲4 62	▲4 59
皮膚科	+28 207	±0 2	▲4 7	+7 42	+5 17	+4 41	+4 20	▲2 17	+14 61	+11 58
形成外科	+20 71	±0 0	±0 0	+4 17	±0 3	+4 16	+2 11	±0 3	+7 21	+7 21
放射線科	+23 123	±0 0	▲2 3	+5 33	+4 6	+1 15	±0 8	+4 15	+11 43	+11 43
救急科	+34 64	±0 0	±0 1	+5 8	±0 0	+9 17	+4 5	+6 7	+9 26	+9 26
病理診断科	+9 52	±0 0	±0 1	+2 12	▲1 1	+3 12	+1 5	+1 3	+3 18	+3 18
臨床検査科	+3 13	±0 0	±0 1	▲1 1	±0 0	▲1 2	±0 1	±0 2	+3 6	+3 6

出典：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

表5-3 静岡県における二次保健医療圏・主たる診療科別医療施設従事医師数の変化（増減率/平成20・28年 注2）

二次保健医療圏 診療科	対H20増減率(%)									
	静岡県	賀茂	熱海伊東	駿東田方	富士	静岡 (静岡市)	志太榛原	中東遠	西部	浜松市 (再掲)
総数(注3)	+10.5	+9.0	▲15.6	+9.4	+9.7	+12.2	+11.9	+25.0	+9.2	+9.1
臨床研修医	+34.1	—	+33.3	+1.9	+11.1	+61.7	+64.7	+121.1	+8.5	+8.5
内科(注1)	+8.6	+20.5	▲21.2	+6.6	+16.9	+7.9	+11.1	+19.9	+7.9	+7.4
小児科(注2)	+3.7	±0.0	+77.8	▲3.0	+6.1	+1.3	+8.3	+9.7	+0.9	±0.0
産婦人科(注2)	+9.5	+33.3	▲11.1	+17.2	+3.7	+21.9	+4.3	+33.3	▲3.7	▲1.9
外科(注1)	+1.1	▲15.4	▲31.8	+12.1	▲13.6	+3.9	▲3.2	+4.2	▲0.5	▲0.5
脳神経外科	+2.5	+100.0	▲9.1	▲10.9	+19.0	+24.1	+3.7	▲5.6	▲4.7	▲4.7
整形外科	+9.9	+33.3	▲20.0	+8.3	+16.3	+5.2	▲5.8	+22.2	+18.9	+16.8
リハビリテーション科	+21.7	—	±0.0	▲41.2	+66.7	+27.3	+100.0	+300.0	+40.9	+40.9
泌尿器科	+6.4	±0.0	±0.0	▲15.9	+17.6	+2.9	+17.4	+26.7	+14.9	+15.6
麻酔科	+23.6	+100.0	▲66.7	+31.0	+60.0	+22.9	+44.4	+111.1	+18.5	+18.5
精神科	+17.5	+14.3	▲42.9	+34.9	+34.6	+22.6	+30.0	+25.0	+1.1	+2.2
眼科	+1.0	▲33.3	+12.5	+22.4	▲15.0	+10.7	▲13.8	▲9.4	±0.0	+2.4
耳鼻咽喉科	+1.3	—	+20.0	+14.3	+31.3	±0.0	▲25.9	+22.2	▲6.1	▲6.3
皮膚科	+15.6	±0.0	▲36.4	+20.0	+41.7	+10.8	+25.0	▲10.5	+29.8	+23.4
形成外科	+39.2	—	—	+30.8	±0.0	+33.3	+22.2	—	+50.0	+50.0
放射線科	+23.0	—	▲40.0	+17.9	+200.0	+7.1	±0.0	+36.4	+34.4	+34.4
救急科	+113.3	—	—	+166.7	—	+112.5	+400.0	+600.0	+52.9	+52.9
病理診断科	+20.9	—	±0.0	+20.0	▲50.0	+33.3	+25.0	+50.0	+20.0	+20.0
臨床検査科	+30.0	—	±0.0	▲50.0	—	▲33.3	±0.0	—	+100.0	+100.0

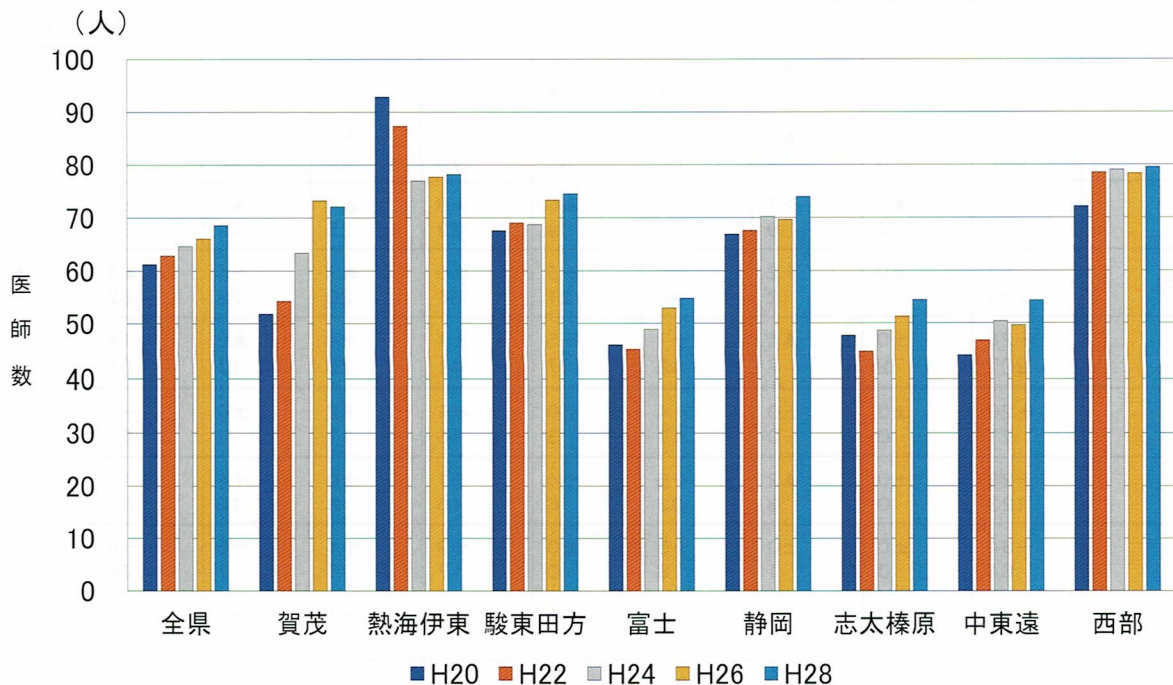
注1)上記の診療科は、調査項目に掲げられた以下の診療科を主たる診療科として回答した医師数を集計した。
 ・内科：内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科(胃腸内科)、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科(代謝内科)、血液内科、感染症内科
 ・産婦人科：産婦人科、産科、婦人科
 ・外科：外科、呼吸器外科、心血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児科
 注2)小児科は平成28年の医師数が405人(総数:対26年比▲54人)であったため、いずれも平成28年の医師数を用いた。
 注3)主な診療科は、臨床研修医を除き、日本専門医機構による基本領域のうち総合診療科を除く18領域のみを掲載したため、これらの計と総計は合致しない。
 注4)表中の「—」の欄は、いずれの調査年も計数がいないか、いずれかが計数なしのため算出できない。

出典：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

図10-1 静岡県内の医療施設で主として内科^{注1)}に従事する医師数
(人口10万対・平成20-28年/二次保健医療圏別)



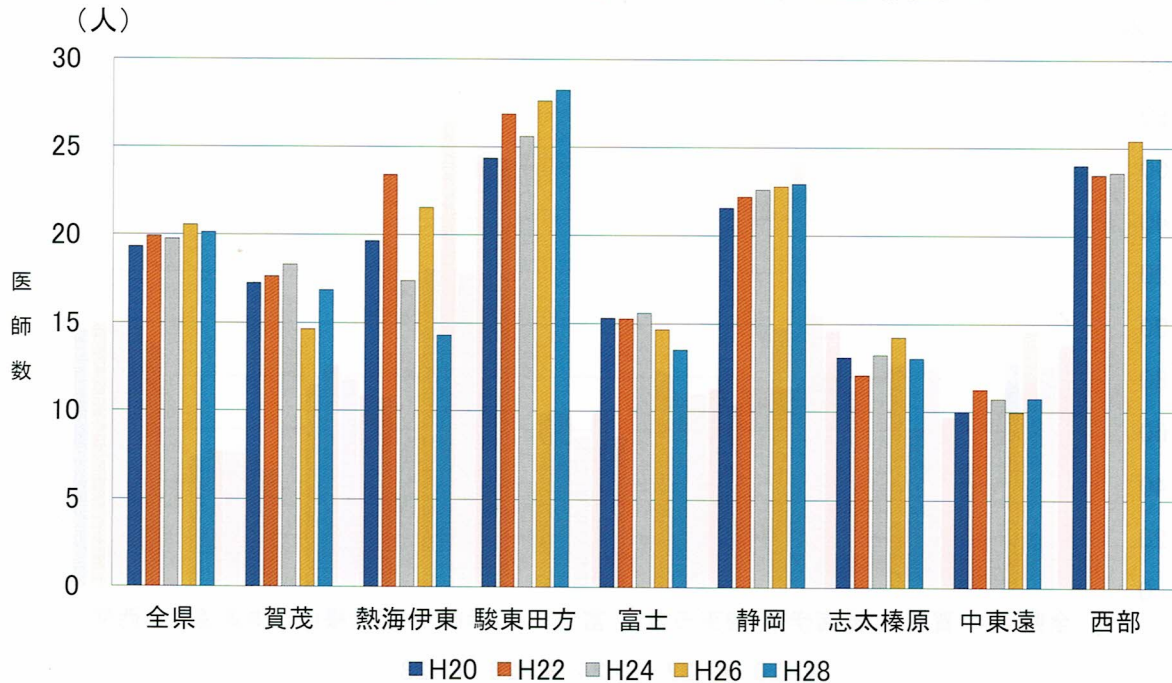
注1) 調査項目に掲げられた以下の診療科を主たる診療科として回答した医師数を集計した。
 内科、呼吸器内科、循環器内科、消化器内科(胃腸内科)、腎臓内科、神経内科、糖尿病内科(代謝内科)、
 血液内科、感染症内科
 注2) 医師数は就業形態(常勤・非常勤)を問わない。

出典：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」
静岡県「静岡県年齢別人口推計」



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

図10-2 静岡県内の医療施設で主として外科^{注1)}に従事する医師数
(人口10万対・平成20-28年/二次保健医療圏別)



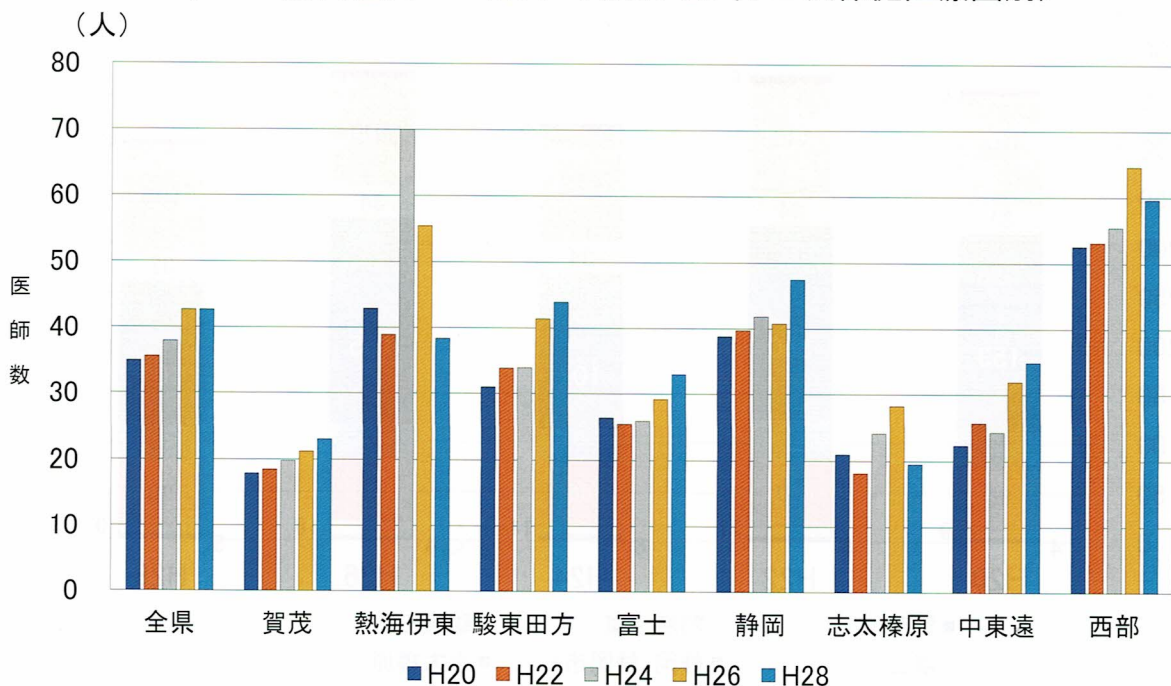
注1) 調査項目に掲げられた以下の診療科を主たる診療科として回答した医師数を集計した。

外科、呼吸器外科、心血管外科、乳腺外科、気管食道外科、消化器外科(胃腸外科)、肛門外科、小児外科

注2) 医師数は就業形態(常勤・非常勤)を問わない。

出典: 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」
静岡県「静岡県年齢別人口推計」

図10-3 静岡県内の医療施設で主として産婦人科^{注1)}に従事する医師数
(15-49歳女性人口10万対・平成20-28年/二次保健医療圏別)



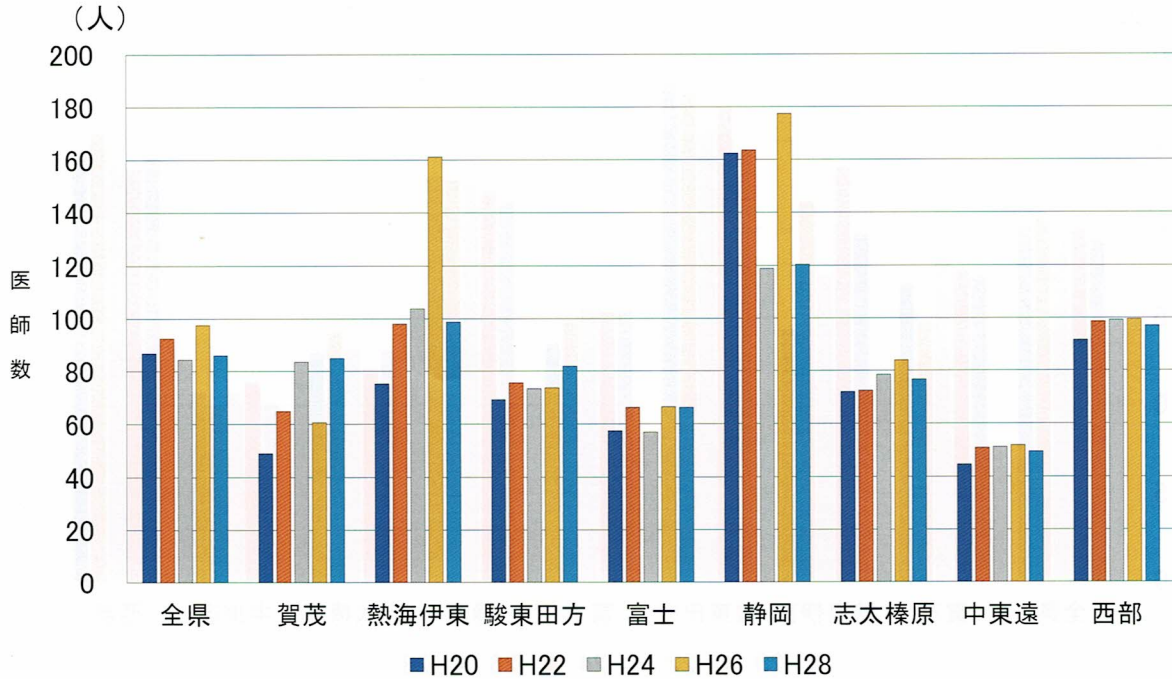
注1) 調査項目に掲げられた以下の診療科を主たる診療科として回答した医師数を集計した。

産婦人科、産科(婦人科は含めない)

注2) 医師数は就業形態(常勤・非常勤)を問わない。

出典: 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」
静岡県「静岡県年齢別人口推計」

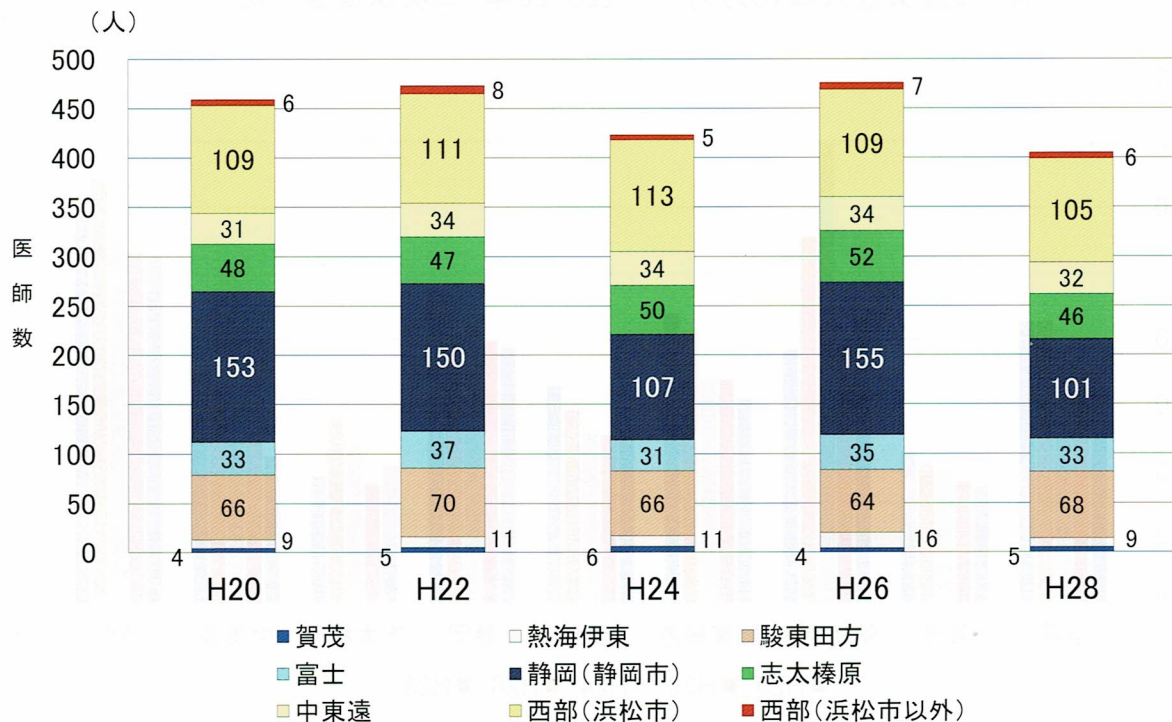
図10-4 静岡県内の医療施設で主として小児科に従事する医師数
(15歳未満人口10万対・平成20-28年/二次保健医療圏別)



注) 医師数は就業形態(常勤・非常勤)を問わない。

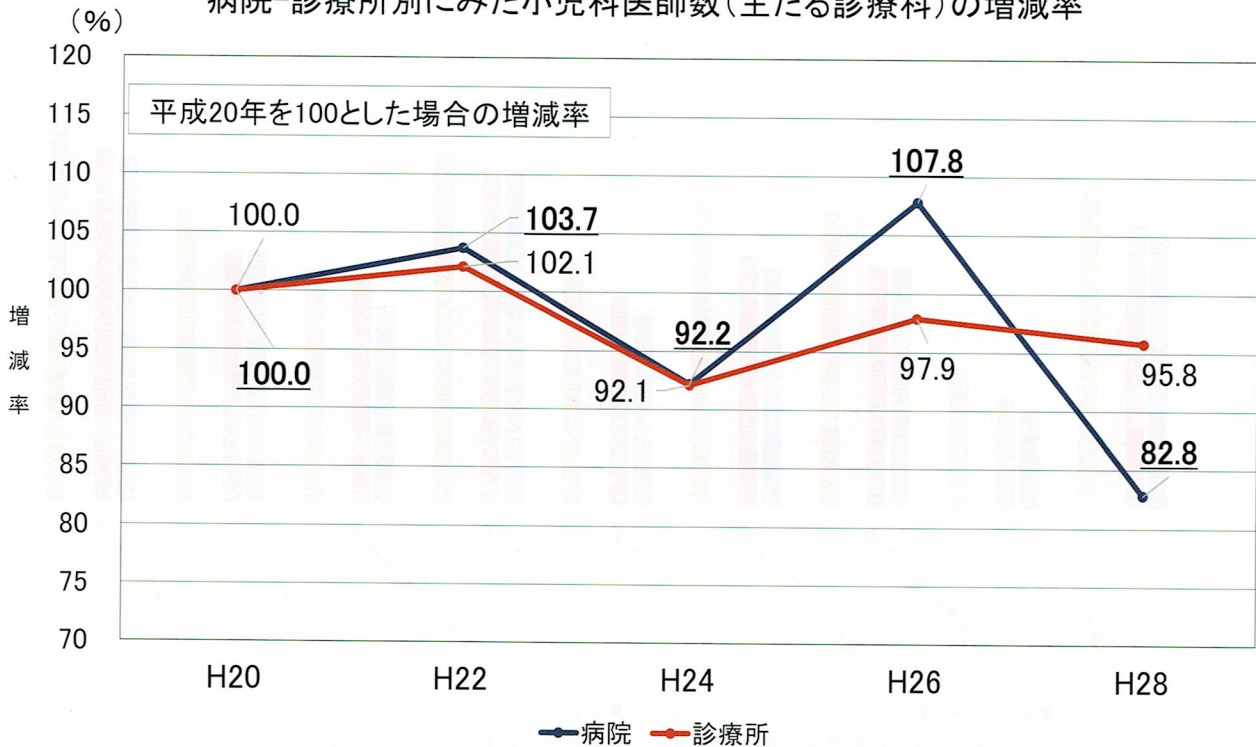
出典:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」
静岡県「静岡県年齢別人口推計」

図11-1 静岡県内で小児科に従事する医師数の推移(1)
二次保健医療圏別にみた小児科医師数(主たる診療科)の推移



出典:厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

図11-2 静岡県内で小児科に従事する医師数の推移（2）
 病院-診療所別にみた小児科医師数(主たる診療科)の増減率

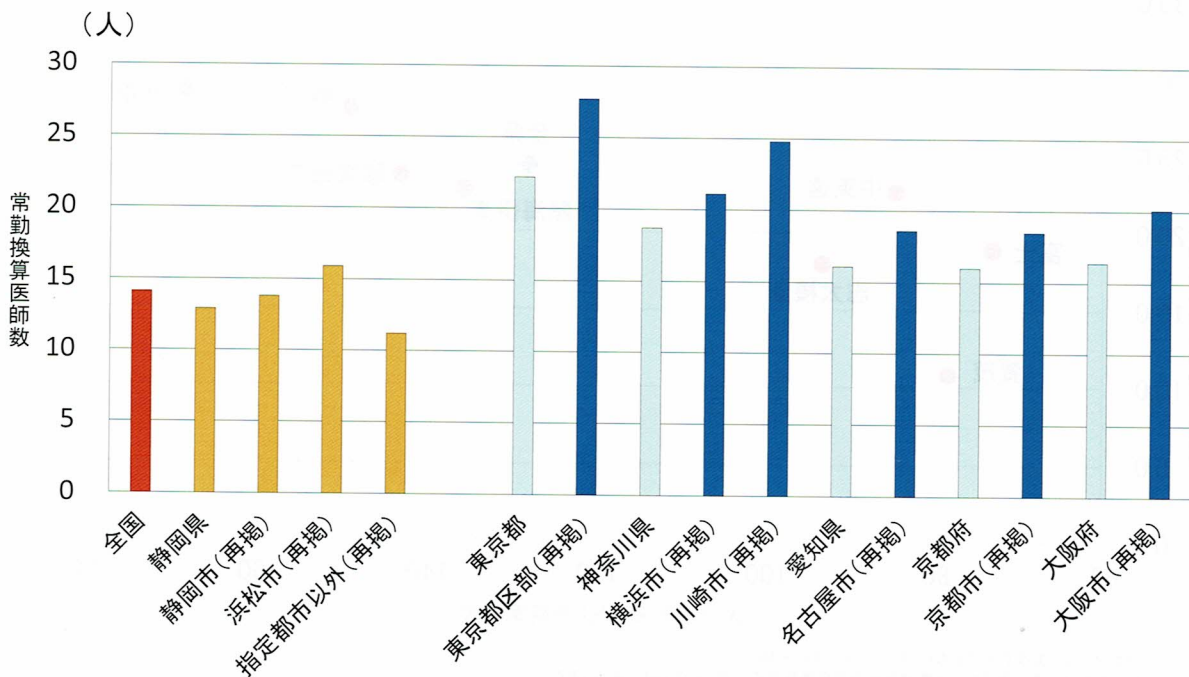


出典：厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」



地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support

図12 病院100床当たり常勤換算医師数（平成29年10月1日現在）



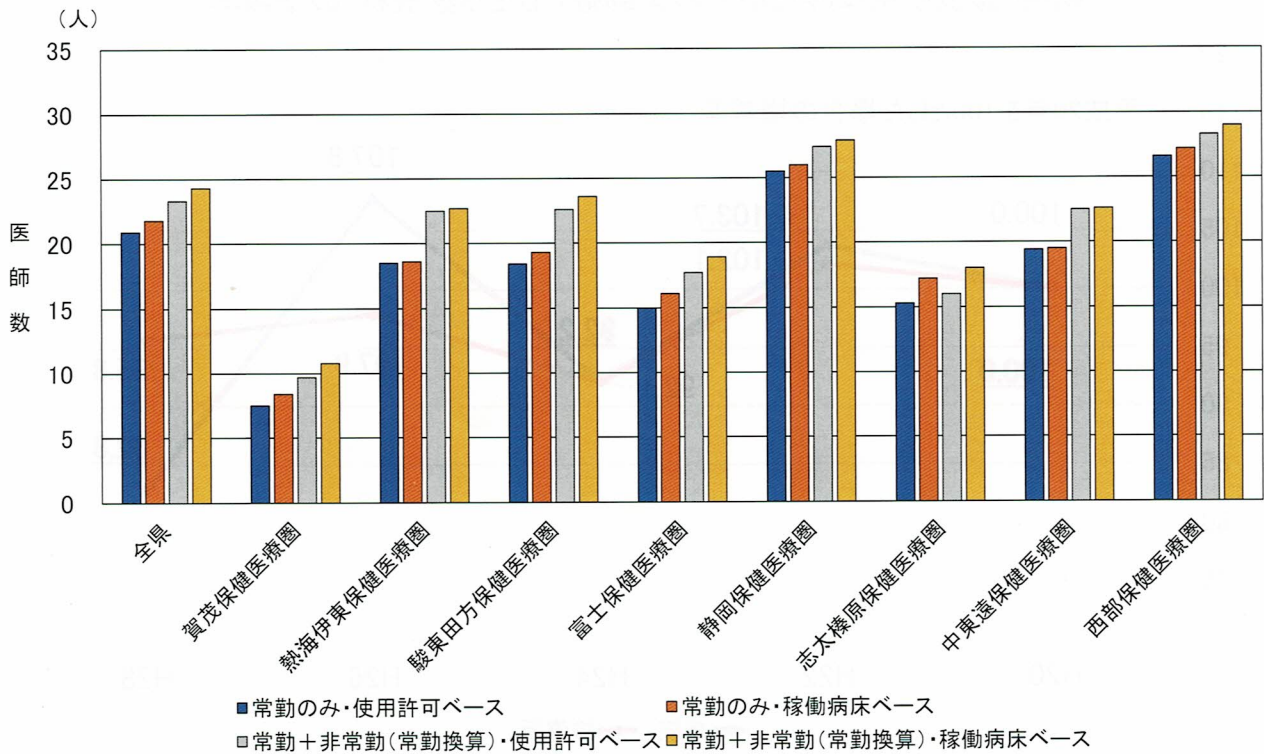
注：静岡県内の指定都市以外の市町(再掲)については、全県及び指定都市の公表数値を基に算出した。

厚生労働省「平成29年 医療施設(動態)調査・病院報告」を基に作成



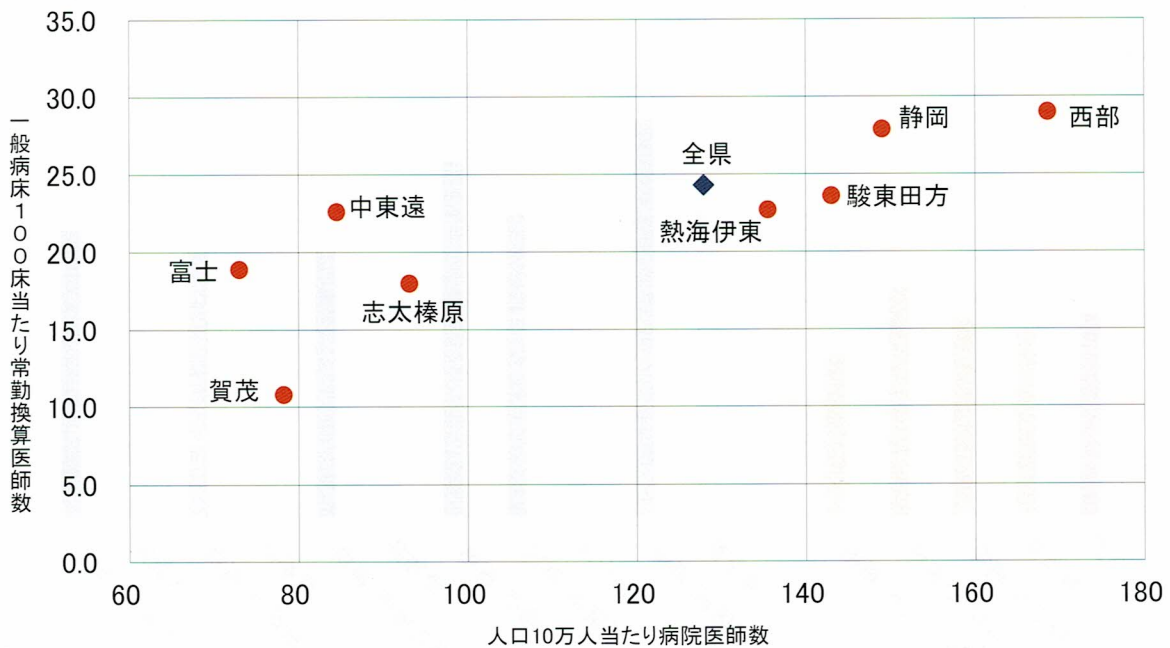
地域医療支援学講座
 Dept. of Regional Medical Care Support

図13 静岡県における一般病床100床当たり医師数(二次保健医療圏別)



出典: 静岡県健康福祉部医療政策課「平成29年病床機能報告」

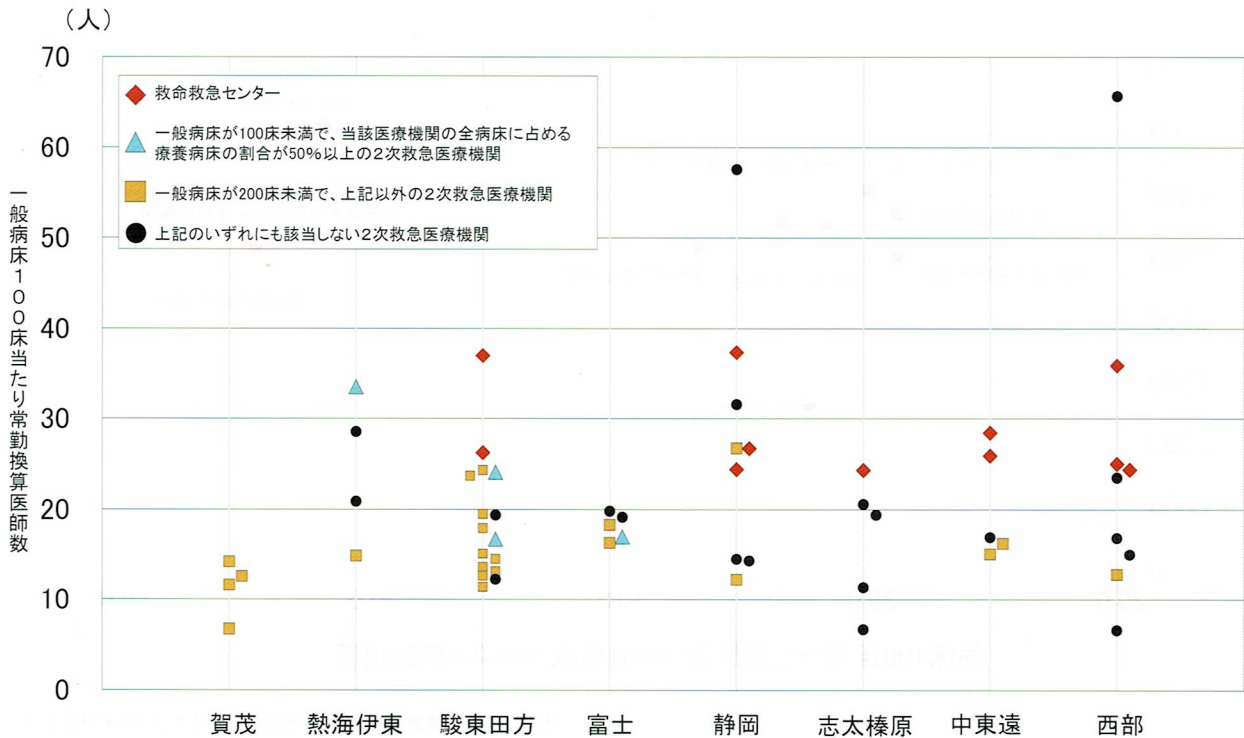
図14 静岡県における二次医療圏別の人口10万人当たり病院医師数と一般病床100床当たり常勤換算医師数との関係(平成28~29年)



注1 病院医師数は常勤、非常勤を問わない(平成28年12月31日現在)
 注2 病床当たり医師数は常勤医師数と非常勤医師の常勤換算数の合計(平成29年7月1日現在)
 注3 一般病床数は稼働病床数(平成29年7月1日現在)

厚生労働省「平成28年医師・歯科医師・薬剤師調査」、静岡県「平成29年度病床機能報告」を基に作成
 人口: 総務省「人口推計」(全県)、静岡県「静岡県人口推計」(二次医療圏)

図15 静岡県における2次・3次救急医療を担う病院における一般病床100床当たり常勤換算医師数との関係（二次医療圏別・平成29年度）

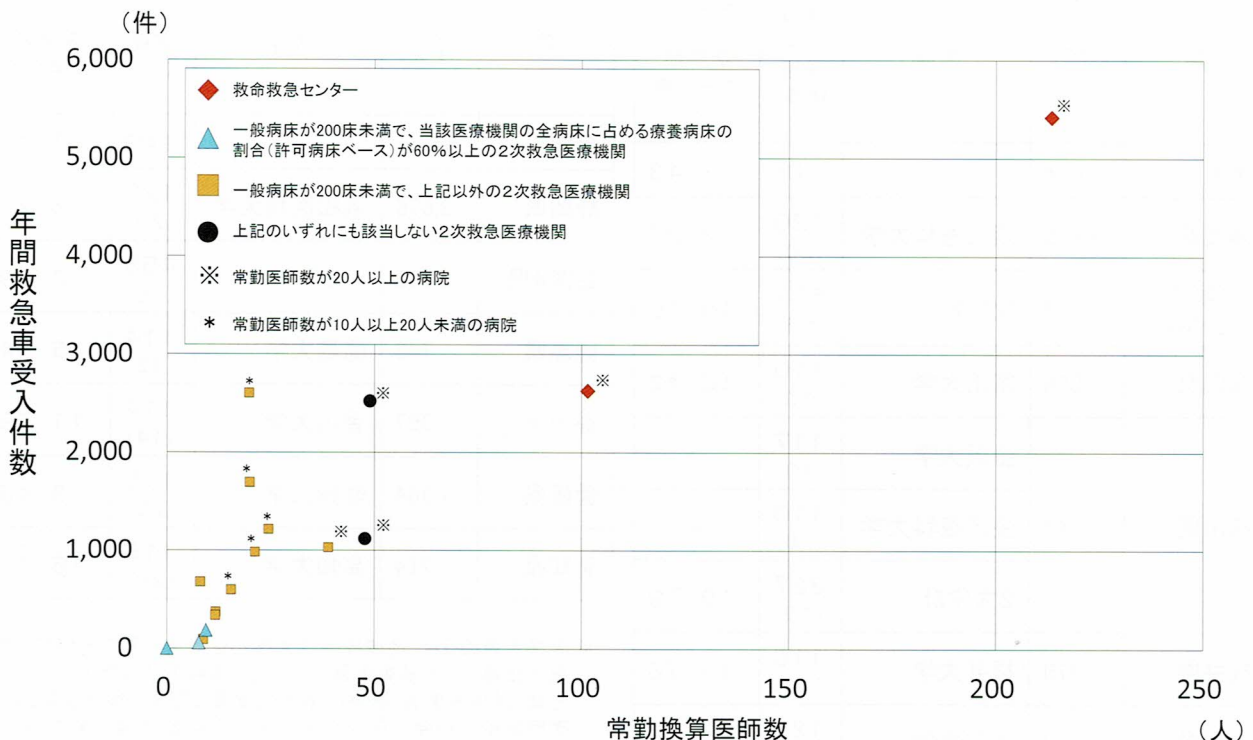


出典:平成29年「病床機能報告」



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

図16 駿東田方医療圏における2次・3次救急医療機関の常勤換算医師数と年間救急車受入件数との関係（平成29年度）

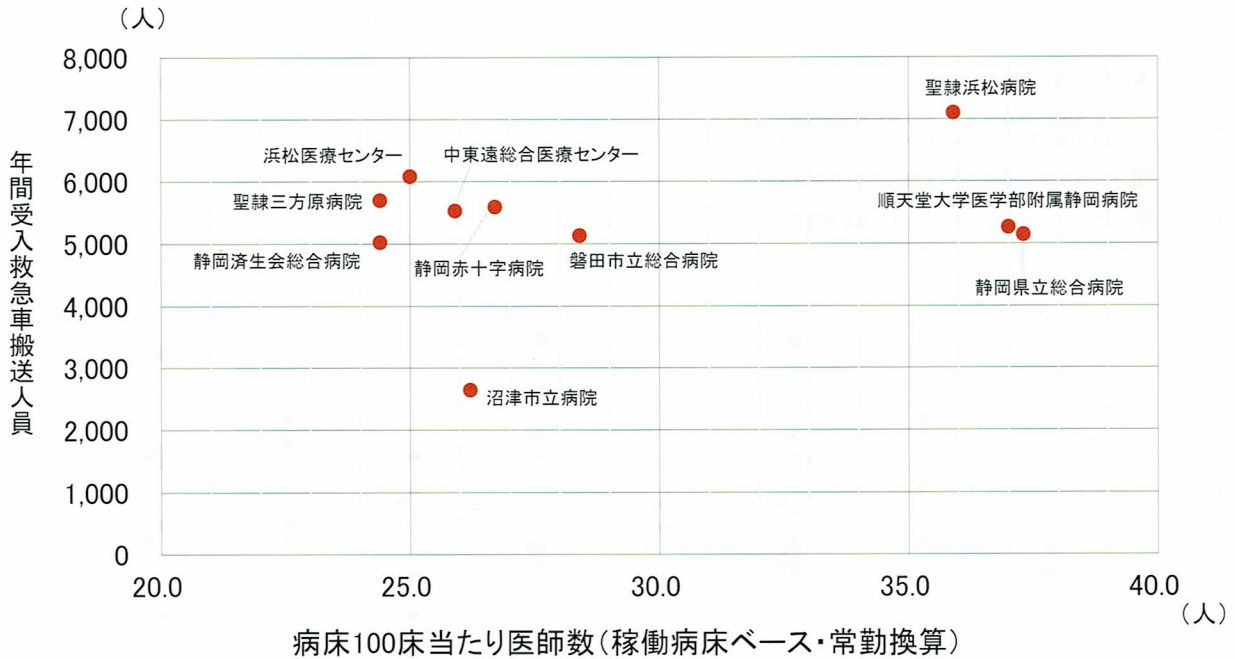


出典:静岡県健康福祉部医療政策課「平成29年 病床機能報告」



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

図17 静岡県内の救命救急センターにおける病床100床当たり常勤換算医師数と年間受入救急車搬送人員との関係(平成29年度)



出典:静岡県健康福祉部医療政策課「平成29年 病床機能報告」
厚生労働省ホームページ「救命救急センターの評価結果(平成29年度)について」
<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000188907.html>



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support

表6 人口規模からみた医学部入学定員の比較

県	人口(千人)	大学	入学定員(うち地域枠等)(人)	人口10万人当たり医学部入学定員(人)
全国	126,706		9,419	7.43
静岡県	3,675	浜松医科大学	120(20)	3.27
北陸3県 +山梨県	3,805	5大学	577(65)	15.16
富山県	1,056	富山大学	110(10)	10.42
石川県	1,147	金沢大学	117(10)	—
		金沢医科大学	110(0)	—
		2大学計	227(10)	19.79
福井県	779	福井大学	115(10)	14.76
山梨県	823	山梨大学	125(35)	15.19

県	人口(千人)	大学	入学定員(人)	人口10万人当たり医学部入学定員(人)
全国	126,706		9,419	7.43
静岡県	3,675	浜松医科大学	120(20)	3.27
四国4県	3,788	4大学	458(66)	12.09
徳島県	743	徳島大学	114(12)	15.34
香川県	967	香川大学	114(14)	11.79
愛媛県	1,364	愛媛大学	115(20)	8.43
高知県	714	高知大学	115(20)	16.11

※ 入学定員のうち、地域枠等は大学が位置する県の地域枠、推薦入試等による募集定員の合計数(選抜方法は問わない)
出典:厚生労働省「医療従事者の確保に関する検討会第24回医師需給分科会」(平成30年11月28日開催)参考資料1「平成30年度 臨時定員関係の都道府県別地域枠プログラム一覧」



地域医療支援学講座
Dept. of Regional Medical Care Support